

留学先大学：カレル大学

留学先での所属学部・研究科：社会科学部

留学先での在籍身分：交換留学生

留学期間：2012年9月～2013年6月

神戸大学での所属学部・研究科：法学研究科

学年（出発時）：修士1年

本報告書記入日：2012年11月25日

出発前

どのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば、記入してください。

在日チェコ共和国大使館ウェブサイト、プラハ在住邦人のブログ等。他には、京都のチェコ語教室の先生やそこで知り合った方との情報交換、同時期に留学する学生や、過去にチェコに留学経験のある学生とのメールやSNSを通じた情報交換。

住居について

・住居のタイプ：大学寮 アパート ホストファミリー その他（具体的に）_____

住居（寮、アパート）の名前：Kolej Hvězda

・部屋の種類：一人部屋 二人部屋 その他（具体的に）_____

・ルームメイト：現地学生 留学生（出身国：スロヴァキア） その他（具体的に）_____

・どのように探しましたか。：大学の斡旋 自分で探した その他（具体的に）_____

・大学までの通学時間・手段： 約40分,

・住居の周りの環境はどうですか。：

自然が多い。近くにスーパーマーケットがあり買い物に便利。トラム（路面電車）とバスの乗り場も近くにあるので交通の便も良い。

・毎日の食事はどうしていますか。：

基本的には自炊。寮にパブがあるのでそこで飲食することも可能。

・住居は渡航前に、または渡航後すぐにみつかりましたか。トラブルはありませんでしたか。：

大学が手配してくれるバディーが空港から寮まで案内してくれたので、問題ありませんでした。

大学の授業について

1. 履修登録について

・履修登録の時期：出発前 到着後

・履修登録の方法：On-line International Office等の仲介 その他（具体的に）_____

・登録時に留学生として優先・配慮されることありましたか。：無し 有り

・優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。

・希望通りの授業が履修できましたか。：はい いいえ

・希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。

2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 ／週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習、復習、テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	Czech for Beginners 1	Edita Frantesová	週4時 間	2	約15名	予習は必要ないが、宿題が出る。きちんと復習しなければ授業についていくのは難しい。小テストと期末テストあり。
2	European Policies and Practices towards Ethnic Minorities	Antonin Bernard Thompson Mikes	週80 分	9	16名	テストはないが、数回のレポート提出と プレゼンあり。
3	Institutions of the European Union	Ivo Šlosarčík	週80 分	6	33名	期末テストあり。
4	English for International Studies	Jana Kunzová	週120 分	2	30名	予習で英文記事を読む必要あり。中間・ 期末テストあり。
5	English for Political Sciences	Kamila Panešová	週120 分	2	27名	予習で英文記事を読む必要あり。中間・ 期末テストあり。
6						
7						
8						
9						
10						

3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

英語で行われる授業のほとんどが院生向けの授業なので、学部生には少し難しいかもしれない。クラスは、講義形式のものとゼミ形式のものがある。どちらの形式でも、教授と学生の対話形式をとることが多い。成績評価等は日本の大学と特に変わりはない。

一週間のスケジュール (授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。)

	月	火	水	木	金	土	日
8:00							
9:00	Czech for Beginners		Czech for Beginners				
10:00	(8:50-10: 50)		(8:50-10: 50)				
11:00							
12:00							
13:00							
14:00							
15:00	European Policies and Practices		Institutio ns of the European Union(15: 30-16:50)	English for Internatio nal Studies(1 4:00-16:0 0)			
16:00							
17:00							
18:00							
19:00	towards Ethnic Minoritie s(15:30-1 6:50)						
20:00							
21:00							
22:00							

現在までの感想　自由に記入してください。(800字～)

現在、チェコに来てからちょうど三ヶ月が経ったところで、だいぶこちらでの生活にも慣れました。最初のうちはチェコ語も理解出来ず、友達もいないため、不安でいっぱいでしたが、最近は言語の壁で困ることははあるものの何とか生活出来ています。

こちらに来て右も左も分からぬ私をサポートしてくれたのは、大学が各留学生に手配してくれるバディーです。私のバディーはスロヴァキア人ですが、チェコ語も英語も堪能なので、空港の出迎えや入寮手続き、街の案内、携帯電話の設定等様々なことでお世話になっています。彼女がいなければ、こちらの生活に慣れるのにかなり苦労したと思います。バディーについては大学側から連絡があるので、事前にメールで挨拶しておくのが良いと思います。また、なるべく留学生の友達をたくさん作って情報交換をするのが重要だと思います。

寮について。私が住んでいる寮は、カレル大学の寮の中でもかなり古い方で、現地の学生はあまり住みたがらません。実際、住んでいる学生は、スロヴァキア人か留学生が多いようです。私が住んでいるツインルームは、約10帖ほどの広さで、スロヴァキア人のルームメイトと住んでいます。キッチン、シャワーは共用です。報告書にも書いたように立地は悪くないです。

学校について。今学期は、チェコ語の授業を含めて計5つの授業を履修しています。本当はもっと多くの授業を履修したかったのですが、英語で行われる授業についていくのは大変だらうと考えて、当初の予定より減らしました。実際、二ヶ月経った現在、このくらいの授業数で十分だったと思います。これ以上多いと、消化不良に陥っていたと思います。授業内容は、日本ではなかなか学ぶ機会のないようなものばかりで、概ね満足していますが、やはり英語の壁が立ちはだかることが多いです。ヨーロッパの学生のほとんどは英語が堪能なので、日本人含めアジア人の学生はやや取り残されている感じがします。留学前に、もっと話す練習をしておけばよかったと後悔していますが、これに関しては今後こちらでの生活を通じて、向上させたいと思っています。

余暇について。上述のように、今学期はあまり多くの授業を履修していないため、比較的余暇に多くの時間を割く事ができます。もちろん図書館や寮で予習・復習・課題に取り組むことが多いですが、それ以外のときは趣味の音楽鑑賞を楽しんでいます。プラハでは毎晩のようにオペラやクラシックコンサートが行われており、学割を使うと日本とは比べ物にもならないほど安い価格で鑑賞することが出来ます。他にも、美術館やギャラリー、観光名所が多いので、暇を持て余すことはなさそうです。

その他。こちらの物価は、日本よりも安いです。ただし、街の中心地は観光地価格なので、日本と変わりません。スーパー等で売っている野菜・果物は、日本よりだいぶ安く感じます。また交通費も定期券を買えばかなり安くすみます。中心地ではだいたい英語が通じますが、街を出ると、特に年配の方はほぼ英語が理解出来ないので、最低限のチェコ語は必須だと思います。その点、大学で受講出来るチェコ語の授業がかなり役に立ちます。

今後について。今学期の授業は12月に終わるので、クリスマス休暇は近隣の国に少し旅行しようかと考えています。1月はテスト期間なのですが、それが終わると次の学期（2月中旬開始）まで時間があるので、どのようにすごそうか考えているところです。次の学期は、英語力（英会話）の更なる向上を目標にしながら、今学期よりも多くの授業を履修したいと思っています。また、今学期は授業についていくのが精一杯だったので、今後は自身の研究テーマを深めるのにも時間を割いていきたいと思います。